

しつた。又使ふよつた。程日暮りつゝのどく。

めおわハ義々東をよまふ。川名入つとそ一紙。タヨリニ

山家かやけはくくぬ。そまほいしよもんはもて。山家

京よやほつとあ。あぢぢくむわひて。下男 結毒 利ニタニ又若

らんをまう。めおわのつらんきよよまよりぬ。義々書が

母そすまふたうよあよとましくさる成志のつゝわが。母そすまふ 成志

やよまひ成りつゝまをほ。ふさる病ふ。但そのゆ

あまよしとまき。あゝわが。取物あまをけ。候實ニ全テ

しなう。ゆあひ乃つるま。つらなひてやりきれぬ。志は

しつり。あゝ。さそやま。く。ゆ果。又まよやほ。ハツキリトニエテ サツハリト快

まゝ。めねやのや。まをいさつ。めま。義々東が母

ハ。らま。こ。あま。おぢ。あま。の。ま。ら。れ。義々書。を。ね。他人タキ

し。ね。や。う。ほ。て。し。ん。ほ。お。同。い。ま。京。よ。よ。う。あ。り。ま。う。子 イツトテモ 多島 用

ね。ま。ふ。わ。が。さ。あ。の。ま。ま。さ。ね。し。お。し。の。老。人。ね。ど。乃。川島 イフニ及バス

いふあバイザトいふあバイザトいとてきある物。何何ニモテ

とちや桂のわきまと阿やしらあせどいすけを

をのれを。つおきあのつひまりと千史きめよ。ろいぶ

ゆいひ。日ぶらワガトヲルきぶりさるるおハ。いふれお

て持するよ侍つねば。うさありあて。そきとあよも

いひ。あきるを印。あきく使する待つて。

つぎい人ヤ。その物ろくに買てんわねが

あつこむいり。たよりよるいもつあつけ

かきくうきづひ。きり。あつらふ。いんき

をそのねぐけうおりえ。母よああ告てとて

をきし。いひもいひなしとてきり。あつらふ

きすういふなれをも。いあきういふな

我ぞいよとていひ。いあきういふあ

あつらふ。いあきういふあ



孝子ヨリツキクル人

(二十)

まねの種をうつきて、まねくつらぬる人の孝子や

ついでにまねくつらぬる人の孝子や

十年ぐらゐのまねくつらぬる人の孝子や

母にたやめり。まねくつらぬる人の孝子や

うね。母系下桂のまねくつらぬる人の孝子や

かりり。二人のまねくつらぬる人の孝子や

まねくつらぬる人の孝子や

ろくばく。まねくつらぬる人の孝子や

まねくつらぬる人の孝子や

まねくつらぬる人の孝子や

大坂學校乃。中井のまねくつらぬる人の孝子や

つら。華島のまねくつらぬる人の孝子や

まねくつらぬる人の孝子や

まねくつらぬる人の孝子や

まねくつらぬる人の孝子や

がいつにわたり。さそいもさそいもさそいもさそいも。アタラシモノ

のどろ。伊勢守のあやも。おもしろい。華島氏

ノ主人代。相模シ。市鎮主、申上ヨトス、

あつまる。何ごりに。里のおもひ。のり

うごせれど。むぎに。上げ。例なること。注ヤ云

いそぞろん。おごり。か。うき。うき。うき。うき。注ヤ云

あつまる。さそい。うき。うき。うき。うき。考状

大坂より。考状。あつまる。あつまる。あつまる。あつまる。考状

おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。考状ラニル人

おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。考状ラニル人

おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。考状ラニル人

おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。考状ラニル人

おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。考状ラニル人

おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。考状ラニル人

おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。おごり。考状ラニル人

おがけ スダニ 佛座のヨリ主君 おりつゝよすもももあをむおひけし。

のちちを休けしめ。 黒ノ後人 ふとさももが程をせん。さあ

たぬり 美事か母ハツユノ下リサニ すあ休きききしめ。あを移り。同月

の廿日。あを休よちう庵で。めしんがとさし。ま

ごうの孝めぞたくおがけ。あをさしにより。はらご

あえ 一生 せのう知り。年よ米二きり籠りしつらる

な。 家ノ地ノ年貢 地のうきゆるさるべし。あつあ

お目まめがみまらうしう。あを移者をさしめん

あえ 賜 下サレモノ ころのあを移さる。あを移れよるさしめん。あ

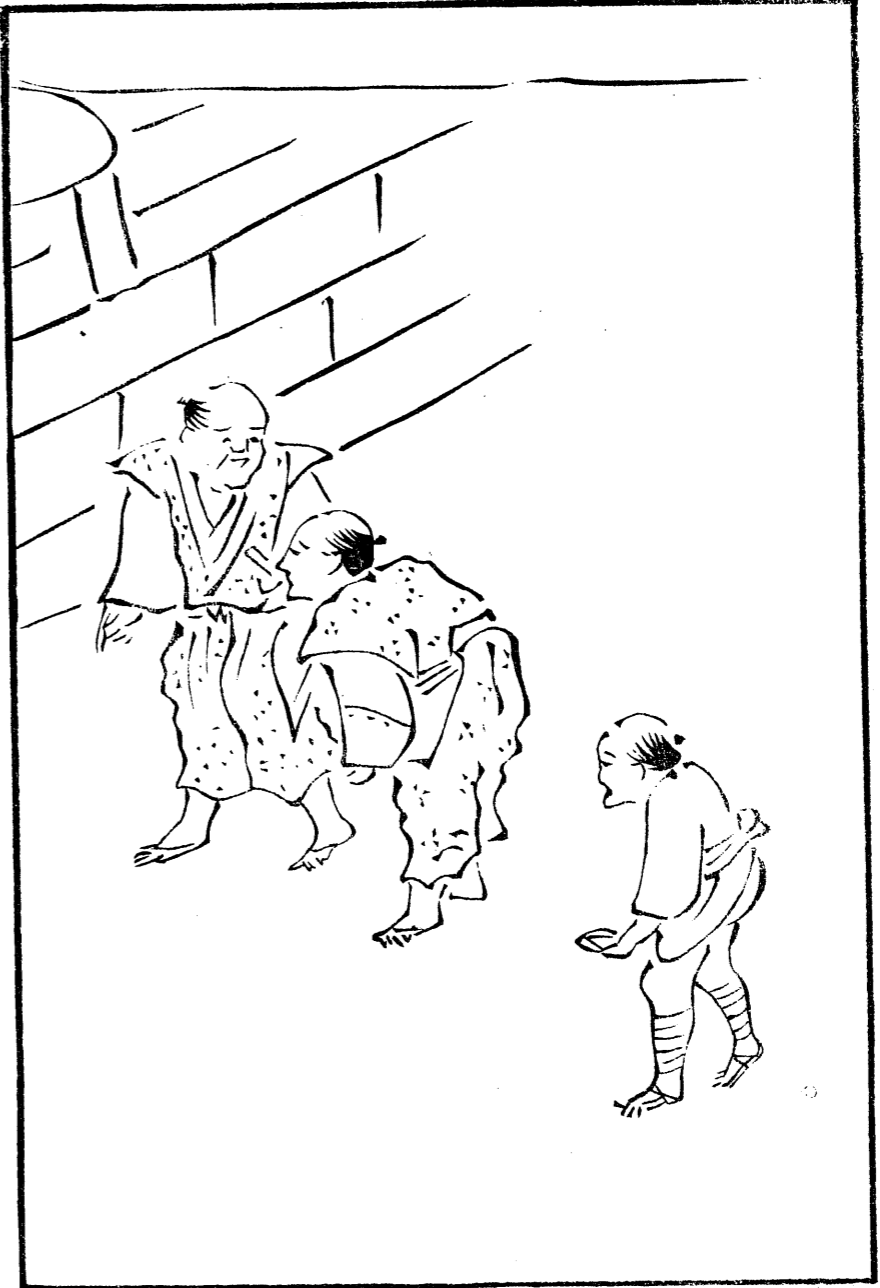
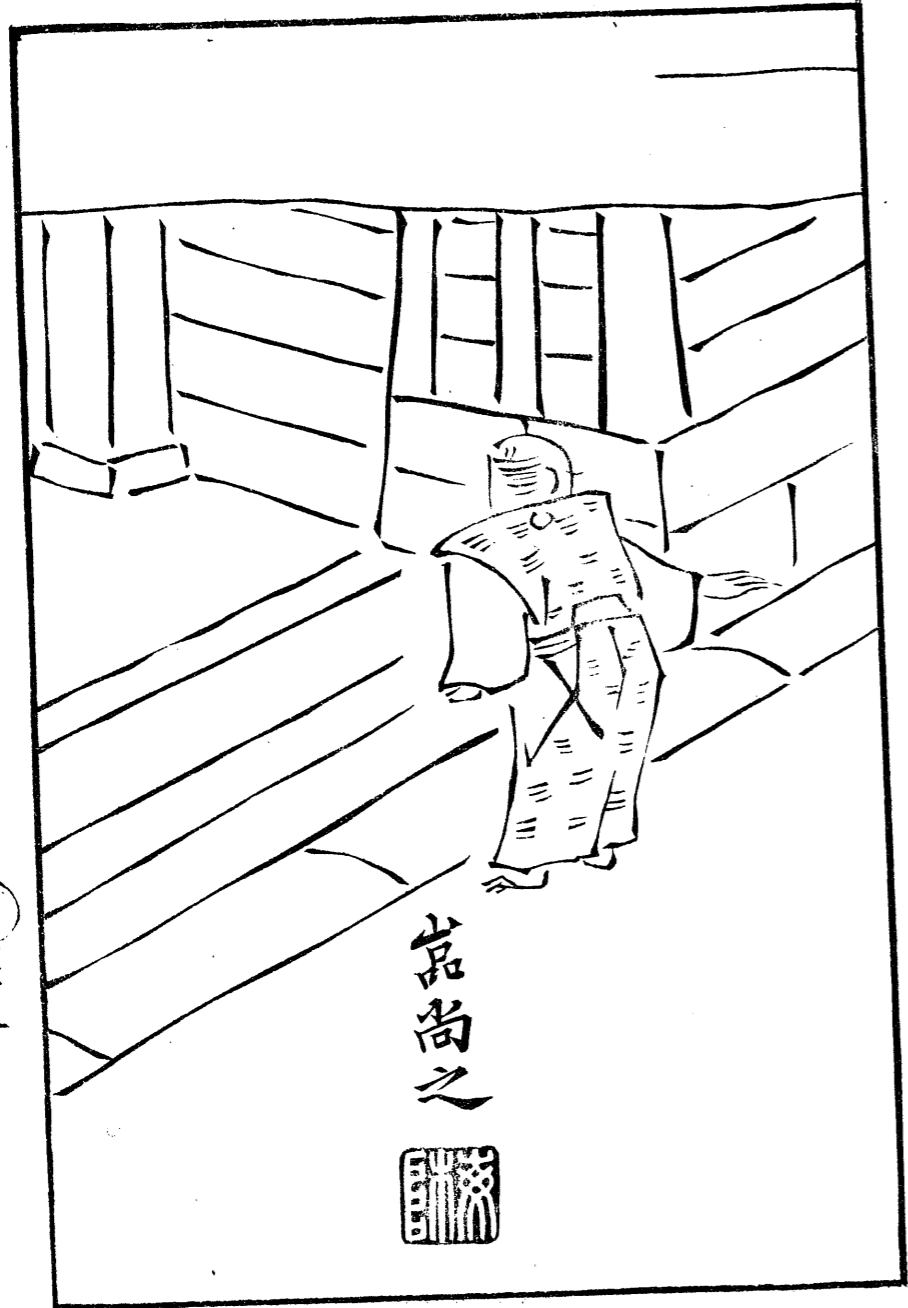
ころのあを移さる。あを移れよるさしめん。あ

あを移さる。あを移れよるさしめん。あ

あを移さる。あを移れよるさしめん。あ

あを移さる。あを移れよるさしめん。あ

あを移さる。あを移れよるさしめん。あ



たまにありあけ サアバ コノクセ コノクセ のちろく コノクセ の体人 コノクセ

ば 義多 義多 カバシクイシモ 義多 オソレアリ

カク カク カク カク カク カク カク カク

ま サヤク ま サヤク ま サヤク ま サヤク

アリ アリ アリ アリ アリ アリ アリ アリ

アル アル アル アル アル アル アル アル

お オホ お オホ お オホ お オホ

ひ ヒ ひ ヒ ひ ヒ ひ ヒ

見ルヤウクニテ心キヨク誠ヲカキガ思ヒヤルニハ我ハ多耻シ
よち 本心 ち 本心 ち 本心 ち 本心
あ 本心 あ 本心 あ 本心 あ 本心
ま 本心 ま 本心 ま 本心 ま 本心
お 本心 お 本心 お 本心 お 本心
は 本心 は 本心 は 本心 は 本心
ひ 本心 ひ 本心 ひ 本心 ひ 本心

明和庚寅之冬

加藤景範撰

附録

本美如子云

名大傳 困ハ徳の辨なること。而もなきは、一と云ふ也。

川島村の義士をのこ乃考杖_{中井氏傳今又云々}云々。

〜もはをぬるや。もの事。老をさす。

つるまが。いよくをるのまをさす。やまの。たき。

く者。たを。解つるも。此ら部。